

「地域課題分野」（平成28年度採択）

事後評価結果

研究テーマ名	研究代表者	評価
扇状地河川富士川における伏流水の実態の解明	山梨大学 石平 博	A
< 研究概要 > 洪水対策のための河道掘削工事が計画されている富士川流域成田地区を対象とし、伏流水の寄与域を高精度で把握できる安定同位体トレーサーを用いた伏流水の流動状況の解明や、滞留時間を推定できる放射性同位体トレーサー(トリチウム)の観測を行い、さらに流量推定のための水文モデルの構築を行うことで、扇状地河川富士川における伏流水と地下水の実態を明らかにした。		
< 事後評価指摘事項 > A評価のためなし		

※評価基準

A：研究目的は達成され、十分な研究成果があった。

B：一定の研究成果があった。

C：研究成果があったとはいえない。